

OTH-CRM-027M-7(25-NOV)

日本光電工業												
デバイス 構成	用途	心臓デバイス※										
	種別	ペースメーカー			ICD（植込み型除細動器）	CRT-D （両室ヘーシング 機能付き植込み型除細動器）	ICD（植込み型除細動器）	CRT-D （両室ヘーシング 機能付き植込み型除細動器）	ICD（植込み型除細動器）	CRT-D （両室ヘーシング 機能付き植込み型除細動器）	CRT-P （除細動機能なし植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）	
	本体	デュアンス MRI ゼナックス MRI ゼナス MRI	デュアンス MRI	ゼナックス MRI ゼナス MRI	ニュートリノ ICD ニュートリノ ICD Limited ハートマインダー+	クアドラ+エクセリス クアドラ+エクセリス MP	ニュートリノ Nxt ICD（DF4） ニュートリノ Nxt ICD（DF-1）	ニュートリノ Nxt HF（DF4） ニュートリノ Nxt HF（DF-1）	ニュートリノ Nxt ICD（DF4） ニュートリノ Nxt ICD（DF-1）	ニュートリノ Nxt HF（DF4） ニュートリノ Nxt HF（DF-1）	クアドラ リリーブ MRI クアドラ リリーブ MP	
	心房リード	テンドリル MRI （46cm,52cm,58cm）, Abbott社製プラグのいずれか	アイソフレックス Optim 1944（心室用） （46cm,52cm） テンドリル STS(46cm,52cm,58cm） のいずれか （テンドリル MRI+テンドリル STSまたはアイソフレックス Optimを組み合わせて使用した場合はここ）, Abbott社製プラグのいずれか	アイソフレックス Optim 1944 （46cm,52cm） テンドリル STS(46cm,52cm,58cm） アルティベース(46cm,52cm,58cm,65cm) Abbott社製プラグ のいずれか	テンドリル MRI （46cm,52cm,58cm） テンドリル STS （46cm,52cm） アイソフレックス Optim 1944 （46cm,52cm） Abbott社製プラグ のいずれか		テンドリル MRI （46cm,52cm） Abbott社製プラグ のいずれか		テンドリル STS （46cm,52cm） アイソフレックス Optim 1944 （46cm,52cm） アルティベース LPA1231 （46cm,52cm） Abbott社製プラグ のいずれか		テンドリル STS （46cm,52cm,58cm） アイソフレックス Optim 1944 （46cm,52cm） アルティベース LPA1231 （46cm,52cm,58cm,65cm*） Abbott社製プラグ のいずれか	
	右心室リード	テンドリル MRI （46cm,52cm,58cm）	アイソフレックス Optim 1948（心室用） （52cm,58cm） テンドリル STS(46cm,52cm,58cm） のいずれか （テンドリル MRI+テンドリル STSまたはアイソフレックス Optimを組み合わせて使用した場合はここ）	アイソフレックス Optim 1948 （52cm,58cm） テンドリル STS(46cm,52cm,58cm） アルティベース(46cm,52cm,58cm,65cm) のいずれか	除細動リード Durata（DF4）58cm,65cm Optisure(DF4) 58cm,65cm Durata（DF-1）60cm,65cm Optisure(DF-1) 60cm,65cm		除細動リード* Durata（DF4）58cm,65cm Optisure(DF4) 58cm,65cm Durata（DF-1）60cm,65cm Optisure(DF-1) 60cm,65cm *Screw-In/シングルコイルまたはデュアルコイル(17cm)		除細動リード* Durata（DF4）58cm,65cm Optisure(DF4) 58cm,65cm Durata（DF-1）60cm,65cm Optisure(DF-1) 60cm,65cm *Screw-In/シングルコイルまたはデュアルコイル(17cm)		テンドリル STS （46cm,52cm,58cm） アイソフレックス Optim 1948 （52cm,58cm） アルティベース LPA1231 （46cm,52cm,58cm,65cm*） のいずれか	
左心室リード	—	—	—	—	カルテット 1458Q(86cm) カルテット Ex ファミリー 1458Q(86cm) 1457Q(86cm) 1456Q(86cm)	—	カルテット 1458Q(86cm) カルテット Ex ファミリー 1458Q(86cm) 1457Q(86cm) 1456Q(86cm)	—	カルテット 1458Q(86cm) カルテット Ex ファミリー 1458Q(86cm) 1457Q(86cm) 1456Q(86cm)	カルテット 1458Q(86cm) カルテット Ex ファミリー 1458Q(86cm) 1457Q(86cm) 1456Q(86cm)		
MRI装置 シーケンス 関連	静磁場強度	1.5T	1.5T	1.5T/3.0T	1.5T	1.5T	1.5T	1.5T	1.5T/3.0T	1.5T/3.0T	1.5T/3.0T	
	ガントリ型式	水平式クローストポア	水平式クローストポア	水平式クローストポア	水平式クローストポア	水平式クローストポア	水平式クローストポア	水平式クローストポア	水平式クローストポア	水平式クローストポア	水平式クローストポア	
	最大空間勾配磁場	30T/m	30T/m	30T/m	30T/m	30T/m	30T/m	30T/m	30T/m	30T/m	30T/m	
	傾斜磁場スレート(1軸当)	≤200T/m/s	≤200T/m/s	≤200T/m/s	≤200T/m/s	≤200T/m/s	≤200T/m/s	≤200T/m/s	≤200T/m/s	≤200T/m/s	≤200T/m/s	
	SAR（全身）の制限	≤4.0W/kg	≤2.0W/kg	≤2.0W/kg	≤2.0W/kg	≤2.0W/kg	≤2.0W/kg	≤2.0W/kg	1.5T:≤2.0W/kg 3.0T:≤4.0W/kg	1.5T:≤2.0W/kg 3.0T:≤4.0W/kg	1.5T:≤2.0W/kg 3.0T:≤4.0W/kg* *LPA1231/65使用時、全身SARの上限は2.0W/kg	
	SAR（頭部）の制限	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	≤3.2W/kg	
	管理操作モード	第一次水準管理操作モードまたは通常操作モード	通常操作モード	通常操作モード	通常操作モード	通常操作モード	通常操作モード		1.5T:通常操作モード 3.0T:第一次水準管理操作モードまたは通常操作モード		1.5T:通常操作モード 3.0T:第一次水準管理操作モードまたは通常操作モード* *LPA1231/65使用時、全身SARの上限は2.0W/kg	
	B1+rms の制限	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	除外領域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ヘルムボधिकoil	制限なし	制限なし	1.5T：制限なし 3.0T：スキヤガシングルチャネルRF送信用の円偏波（CP）またはクワドラチャ（QD）として作動していることを確認してください。	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	1.5T:制限なし 3.0T：次の方式によりRF助起 +円偏波（CP）または +多チャネル-2（MC-2）	1.5T:制限なし 3.0T：次の方式によりRF助起 +円偏波（CP）または +多チャネル-2（MC-2）	1.5T:制限なし 3.0T：次の方式によりRF助起 +円偏波（CP）または +多チャネル-2（MC-2）	
	ローカル受信コイル	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	
	ローカル送受信コイル	※身体が組み込まれた部位に送受信コイル、送受信コイルを装着しない	次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可）	1.5T：次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可） 3.0T：ローカルコイルの使用は受信専用のみ	次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可）	次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可）	次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可）	次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可）	1.5T:次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可） 3.0T：ローカルコイルの使用は受信専用のみ	1.5T:次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可） 3.0T：次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可） 3.0T：ローカルコイルの使用は受信専用のみ	1.5T：次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可） 3.0T：次の方式によりRF助起したローカルRF送受信コイル （頭部、下肢又は上肢用） +円偏波（CP） （送信専用コイルは使用不可） 3.0T：ローカルコイルの使用は受信専用のみ	
	アイソセンタ配置		制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	
	体位	撮影時の体位は仰臥位または伏臥位（胸の位置は体の横とする） ※アクセント MRIは仰臥位のみ	撮影時の体位は仰臥位 （胸の位置は体の横とする）	撮影時の体位は仰臥位または伏臥位（胸の位置は体の横とする）								
	撮影時間	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	
	常時撮影時間	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	
植込み後経過時間	制限なし アクセント MRIのリード植込み後6週間を経過すること	リード植込み後6週間を経過すること	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし		
植込型 デバイス 関連	植込み部位	胸部										
	選択リード	選択リード：不可、 プラグ：可										
	リードインピーダンス(心房)	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限100Ω、上限3000Ω	
	リードインピーダンス(右心室)	n/a	n/a	n/a	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限125Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限125Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限200Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限200Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限200Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限200Ω	n/a	
	リードインピーダンス(左心室)	n/a	n/a	n/a								
	リードインピーダンス(RVコイル)	n/a	n/a	n/a	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限125Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限125Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限200Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限200Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限200Ω	設定したリードインピーダンスの範囲内 下限20Ω、上限200Ω	n/a	
	ペーシング間値	心房、心室：2.5V(0.5ms)以下（Bipolar）			心房、心室：2.5V(0.5ms)以下（Bipolar）	心房、右室2.5V(0.5ms)以下（Bipolar） 左室2.0V(0.5ms)	心房、心室：2.5V(0.5ms)以下（Bipolar）	心房、右室2.5V(0.5ms)以下（Bipolar） 左室2.0V(0.5ms)	心房、心室：2.5V(0.5ms)以下（Bipolar）	心房、右室2.5V(0.5ms)以下（Bipolar） 左室2.0V(0.5ms)	心房、右室2.5V(0.5ms)以下（Bipolar） 左室2.0V(0.5ms)	
	横隔膜刺激	5.0V/1.0ms or 7.5V/1.0msで横隔膜刺激がない					非同期モード設定時、横隔膜刺激を生じる患者にMRIはキャンセルを行わないこと				5.0V/1.0ms or 7.5V/1.0msで横隔膜刺激がない	
	MRIモード	設定必要	設定必要	設定必要	設定必要	設定必要	設定必要	設定必要	設定必要	設定必要	設定必要	
	検査中のモード	ペーシングOff、 AOO/VOO/DOO	ペーシングOff、 AOO/VOO/DOO	ペーシングOff、 AOO/VOO/DOO	ペーシングOff AOO/VOO/DOO	ペーシングOff、 AOO/VOO/DOO	ペーシングOff AOO/VOO/DOO	ペーシングOff、 AOO/VOO/DOO	ペーシングOff、 AOO/VOO/DOO	ペーシングOff、 AOO/VOO/DOO	ペーシングOff、 AOO/VOO/DOO	
	デバイスの電池残量	条件なし										
	デバイスのアラート機能	有り（MR撮像後機能がなくなる可能性あり） ペイシエントノーマリアイアー機能 *Accent MRIのみ	有り（MR撮像後機能がなくなる可能性あり） ペイシエントノーマリアイアー機能	なし	あり（ペイシエントノーマリアイアー機能）		あり（ペイシエントノーマリアイアー機能）		あり（ペイシエントノーマリアイアー機能）		なし	
	ペーシング自動復帰モード	なし					あり(MRIタイムアウト設定 有効時)					なし
	生体管理	体温	平熱であり、体温調節機能に異常がないこと									
		体重	制限なし									
		身長	制限なし									
監視システム		心電図・パルスメータ・非侵襲的血圧測定										
検査中の患者監視		パルスオキシメータ or ECGモニター 必須										
備 考	※ Abbottメディカルジャパンの心臓植込み型デバイスはデバイスのシリアルによるweb上の検索で最新の撮像条件をご確認いただけます。 https://www.cardiovascular.abott/jp/ja/mri-verification.html											

能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイス一覧表

日本磁気共鳴医学会

更新：2023年12月21日

※ 本一覧表は添付文書を基に各社から情報をいただいております。能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイスの安全使用のためにご利用ください。
デバイス構成やシーケンス関連の制限値など各種表示に関するお問い合わせは直接デバイスメーカーにお願いします。

注1) 条件付きMRI対応心臓植込み型電気的デバイス装着患者のMRI検査は、磁気共鳴専門技術者あるいはそれに準じる知識と技術を有する診療放射線技師もしくは臨床検査技師が扱うこととなっています。（http://www.jsrm.jp/modules/other/index.php?content_id=5）
注2) 「SAR」[Slew rate][dB/dt]に関する操作モード（「通常管理操作モード」と「第一次水準管理操作モード」の選択）に対する警告の方法がメーカーによって異なりますので注意が必要です。（https://www.mri-surescan.com/pdf/physician/SSReport_Vol2.pdf）

		ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社																			
		心臓デバイス																			
デバイス 構成	用途	ペースメーカー				CRT-P		ICD		CRT-D		ICD		CRT-D		S-ICD					
	種別																				
	本体	ACCOLADE MRI DR SL/EL ACCOLADE MRI SR L310 / L311 / L331				INGENIO MRI DR SL/EL INGENIO MRI SR J175 / J176 / J177		VISIONIST X4 VALITUDE X4 U228 / U128		RESONATE ICDシリーズ D412 / D413 / D432 / D433 D332 / D333		RESONATE ICDシリーズ D120 / D121 G437 / G337 / G447		RESONATE CRT-Dシリーズ G128 / G138 G124 / G125		DYNAGEN ICD D030 / D021 / D022 / D023 D150 / D151 / D152 / D153		DYNAGEN CRT-D G150 / G151 G156 / G158		EMBLEM EMBLEM MRI A009 / A219	
	心室リード	インデュイティ シリーズ*	ファインラインシリーズ**	J-Lineシリーズ**	インデュイティ シリーズ*	ファインラインシリーズ**	インデュイティ シリーズ*	ファインラインシリーズ**	インデュイティ シリーズ*				インデュイティ シリーズ*								
	右心室リード	-						リリアアンス 4-ポジット シリーズ*		リリアアンス 4-ポジット シリーズ*/エントタック リリアアンス シリーズ* DF-4/エントタック リリアアンス シリーズ* DF1						-					
	左心室リード	-						アキュティビ X4*		-		アキュティビ X4*		-		アキュティビ X4* イーゼットラック 2* アキュティビ スパイラル*		-			
S-ICDリード	-						-		-		-		-		-		S-ICDリード 3401/3501				
隔隔電圧差	3Tおよび1.5T使用可				1.5Tのみ使用可				3Tおよび1.5T使用可				1.5Tのみ使用可								
取り付け高さ	最大埋込高さ: 永年埋込可能 (プロトコル、トンネル型カテーテルのみ使用可能)																				
最大心房収縮短縮	50T/m (5000G/cm) ペースメーカーシステム植込み前値													50T/m (5000G/cm) ICD/CRT-Dシステム植込み前値		30T/m (3000G/cm)					
傾斜磁場スレート1 (1 軸時)	軸差: 0.200T/m/g以下																				
MRI装置 シーケンス 関連	SAR (全身)の制限	≤4.0W/kg (通常操作モード及び第一次水準管理操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤4.0W/kg (通常操作モード及び第一次水準管理操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)	≤2.0W/kg (通常操作モード)					
	SAR (頭部)の制限	≤3.2W/kg (通常操作モード及び第一次水準管理操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード及び第一次水準管理操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)	≤3.2W/kg (通常操作モード)					
	管理操作モード	第一次水準管理操作モード以内			通常操作モード	通常操作モード	第一次水準管理操作モード以内			通常操作モード	通常操作モード			通常操作モード	通常操作モード	通常操作モード					
	B1+rms の制限	-			-			3T:200μT未満/1.5T:100μT未満/患者ランドマーク/スキャンアライメントの場合 B _{1,rms} ≤2.8μT			-			-							
	体外電磁場	制限なし																			
	ホールドアップタイム	制限なし																			
	リールシステム	植込み前値に1.5T未満/1.5T未満/患者ランドマーク/スキャンアライメントの場合 B _{1,rms} ≤2.8μT																			
	アライメント装置	制限なし																			
	傾斜磁場	傾斜磁場は傾斜磁場が (傾斜磁場使用) ない																			
	傾斜磁場時間	制限なし																			
傾斜磁場時間	制限なし																				
植込型 デバイス 関連	植込み前値	植込み前値に1.5T未満/1.5T未満/患者ランドマーク/スキャンアライメントの場合 B _{1,rms} ≤2.8μT																			
	埋込リード	不可																			
	リードインビデックス (右心)	リードの破損や機能及びリードシステムが異常を示す兆候がないこと																			
	リードインビデックス (右心室)	リードの破損や機能及びリードシステムが異常を示す兆候がないこと																			
	リードインビデックス (左心室)	-																			
	リードインビデックス (右心)	-																			
	リードインビデックス (SVCコイル)	-																			
	リードインビデックス (S-ICD)	-																			
	ベージング機能	≤2.0V/g																			
	埋込リード	-																			
生体管理	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			
	埋込リード	-																			

平紙：2000年11月22日

デバイス構成やシーケンス関連の制限値など各種表示に関するお問い合わせは直接デバイスメーカーをお願いします。

注2)「SAR」「Slew rate」「dB/dt」に関する操作モード（「通常管理操作モード」と「第一次水準管理操作モード」の選択）に対する警告の方法がメカによって異なりますので注意が必要です。（https://www.mri-surescan.com/pdf/physician/SSReport_Vol2.pdf）

NM-1491511-AA

能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイス一覧表

日本磁気共鳴医学会

更新：2020年9月1日

※ 本一覧表は添付文書を基に各社から情報をいただいております。能動型の条件付MRI対応植込み型医療デバイスの安全使用のためにご利用ください。
デバイス構成やシエンス関連の制限値など各種表示に関するお問い合わせは直接デバイスメーカーにお問い合わせください。

注1) 条件付きMRI対応心臓植込み型電気的デバイス装着患者のMRI検査は、磁気共鳴専門技術者あるいはそれに準じる知識と技術を有する診療放射線技師もしくは臨床検査技師が扱うこととなります。（http://www.jsmrm.jp/modules/other/index.php?content_id=5）
注2) 「SAR」「Slew rate」dB/dtに関する操作モード（「通常管理」操作モードと「第一次水準管理」操作モードの選択）に対する警告の方法がメーカーによって異なりますので注意が必要です。（https://www.mri-surescan.com/pdf/physician/SSReport_Vol2.pdf）

デバイス 構成		日本マイクロボートCRM（株）		
	用途	心臓デバイス		
	種別	ペースメーカー		
	本体	KORA100	KORA250	KORA250 ENO
	心臓リード	BEFLEXシリーズ VEGAシリーズ（除R45） Screwlineシリーズ	BEFLEXシリーズ VEGAシリーズ X Fineシリーズ Screwlineシリーズ Petteシリーズ	BEFLEXシリーズ VEGAシリーズ X Fineシリーズ Screwlineシリーズ Petteシリーズ
	右心室リード			
MRI装置 シエンス 関連	左心室リード	—	—	—
	静磁場強度	1.5T	1.5T/3.0T	1.5T/3.0T
	ガントリー形式	トンネル型ガントリー		
	最大空間勾配磁場	制限なし	≤20T/m	≤20T/m
	線形磁場スレート（1軸当り）	≤200T/m/s		
	SAR（全身）の制限	≤2.0W/kg		
	SAR（頭部）の制限	≤3.2W/kg		
	管理操作モード	通常管理操作モード		
	BI-ems の制限	—	—	—
	体外領域	制限あり領域	制限なし	制限なし
	ホールボディコイル	1.5T：制限なし、3.0T：Q ₀ ありはCPコイルによるRF励起で動作する全身送信コイルを使用すること		
	ローカル受信コイル	制限なし		
	ローカル送受信コイル	局所送受信コイル使用不可		
	アイソセンタ配置	腰より上、股関節より下	制限なし	制限なし
	体位	側臥位で実施しない		
植込み型 デバイス 関連	置換時間	1度の置換（RF日照時間）40分以内 次のMRI検査は、アイソセンタ配置は30分以上の間隔をとること。	1度の置換（RF日照時間）40分以内 次のMRI検査は、アイソセンタ配置は、胸部の間に配置した場合24時間以上の間隔をとること。それ以外の場合は30分以上の間隔をとること。	1度の置換（RF日照時間）40分以内 次のMRI検査は、アイソセンタ配置は、胸部の間に配置した場合24時間以上の間隔をとること。それ以外の場合は30分以上の間隔をとること。
	置換標準時間	—	—	—
	植込み後経過時間	6週間以上		
	植込み部位	胸部		
	遠隔リード	不可		
	リードインピーダンス(心室)	200～3000Ω	200～3000Ω	200～3000Ω
	リードインピーダンス(右心室)	200～3000Ω	200～3000Ω	200～3000Ω
	リードインピーダンス(左心室)	—	—	—
	リードインピーダンス(RVコイル)	—	—	—
	リードインピーダンス(SVコイル)	—	—	—
	ベージング関連	—	—	—
	極端感度	2.0V(0.35ms)以下（Bipolar）		
	MREモード	設定必要		
	検査中のモード	オートモードの設定可能		
	デバイスの電池残量	DRモデル：DOO、VOO、OOO SRモデル：AOO、VOO、OOO		
生体管理	デバイスのアラート機能	電圧監視<SKG		
	ベージング自動復帰モード	—	—	—
	待機	オートモードの場合100G以下に達すると自動復帰 タイマで設定（2h,4h,6h,12h,24h,48h）		
	待機	発熱していないこと		
	身長	—		
	監視システム	—		
	検査中の患者監視	心電図・パルスオキシメータ・ECGモニタ		
備考		体外式同期装置の準備 必須		